

「バイク隊基本操縦訓練」

～バイク隊員の操縦技術向上を目指します～

静岡国道事務所バイク隊は、災害時等において徒歩では多大な時間を要し、4輪車両では進入不可能又は困難な地域における道路状況等の調査及び情報収集を目的として編成されています。

災害時における被災現場での情報収集を円滑に行うため、オフロードバイクの基本操縦技術の向上及び実践的な操縦技術の向上を目指すとともに、事故や怪我等を未然に防止することを目的として、ヤマハ発動機(株)支援下におけるバイク基本操縦訓練に参加しました。

訓練のポイント

1. 基本的技術の習得

- ・乗車姿勢（コーナリングフォーム）及びブレーキング
オフロードライディングの基本となる乗車姿勢（着座、中腰）におけるシフティングやブレーキ操作を適切に行うことによる、スムーズな加減速について学びました。
リーンアウト姿勢によるコーナリング技術について学び、スムーズなコーナリングができるよう訓練を受けました。

2. 実践的な操縦技術の習得

- ・障害物回避を想定した90° ターン及びフロントアップ(障害物越え)
障害物回避、狭溢道路での回転を想定し、90° ターン、倒木や電柱などの障害物の乗り越えを想定したフロントアップについて学ぶなど、普段の走行訓練では経験したことのない技術について学びました。

訓練概要

1. 日 時：平成26年8月 2日(土)8:30～17:00
2. 場 所：静岡市葵区与一六丁目地先
3. 参加者：静岡国道バイク隊（4名）、静岡市（50名）、オフロードバイク隊（24名）、静岡市消防（6名）、川根本町バイク隊（2名）、三島市バイク隊（11名）、陸上自衛隊34普通科連隊（3名）

※ヤマハ発動機（株）講師4名による基本操縦訓練及び実践的な操縦技術訓練

訓練風景



本日の訓練は基本から実践的な技術習得に至るまで、有意義な訓練でした。今後ともバイク隊員の身の安全を確保した上で、習得した技術が非常時に役立つ事が期待されます。